

令和3年度 学校評価アンケート 自由意見への対応

2022/2/10 現在

今回寄せられた自由意見(Formsアンケートへの回答)に対して、各分掌・教科等で検討した結果をお知らせいたします。教職員一同、生徒保護者の皆さんと共通理解の上、生徒の成長と成瀬高校の発展を目指していきたくと考えております。対応を検討する事項、難しい事項も掲載しております。ご理解の上、今後ご協力をお願いする次第です。ご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

自由意見	担当分掌 教科・学年	対応
1 最後だったので、ちゃんとした行事をやってほしかった	校長	体育祭・文化祭共に形態を変更して実施したため、思い描いていた行事にならなかったと思います。他校でも実施できたところもあれば、中止にした学校もあります。できる範囲での実施になり、不満もあると思います。次年度も、実行委員と共に多くの生徒が満足できるような企画・立案を行っていきます。現在来年度の準備がすでに始まっています。ぜひ本部実行委員となり、声を届けてください。一緒に考えていきましょう。
2 行事に力を入れてるなら1年次には他校のような行事をするべきだった。2年次の文化祭を他校のように感染対策をしながらすべきだった。		
3 イベントをもっとたくさんやりたいと申しております。行事に少し慎重に取り組みすぎか？もう少し、オープンに開催してほしかったです。	校長	限られた環境下で、教職員一同、生徒と共に行事の成功に向け日々動いております。今後も温かく見守って応援していただけたら幸いです。最優先事項は生徒とその家族の安全です。
4 コロナ禍での学校行事開催は本当に大変な事だと思いますが、中学3年生の時からことごとく楽しみにしていた行事が無くなってしまった子供達の為に、今後の様々な行事に関して、出来るだけ開催する方向で考えて頂きたいと思っております。		
5 修学旅行の延期は仕方ないが、何故春休みの混む時期を選んだのか。1日減を生徒もしくは親等にアンケート等を取らなかったのか。	校長	行事などについては東京都からの通知を踏まえた上で判断しなくてはなりません。判断時期と実施時期のずれ等もあります。各学校の状況が異なる場合もあります。実施変更や中止について、教職員は行事を実施することを前提に変更を重ね、ギリギリまで判断を留保した上で決定しております。また、保護者の皆さまにご負担が発生しないよう努めております。教職員も大変心苦しく思っております。学校運営へのご理解を賜り、ありがとうございます。こまめな情報発信について一層心がけてまいります。
6 他校ではコロナ禍でも行事を行っていました。なぜ成瀬高校はやらないのかと子供たちはその違いを知りたいのではないのでしょうか。コロナ禍で大変なのはわかりますが抑え過ぎるのも不満が募るだけだと思います。子供たちの気持ちを大切にしてくださいと嬉しく思います。	校長	
7 この非常時の授業体制等について、学校側から生徒や保護者に対して情報発信(決定事項だけでなくそこに至る過程や問題点・現状の取り組みなど、部分的にでもいいので具体的に)を日頃からいただけたら、もう少し理解ができてモヤモヤしなかったのではないかと感じております。とは言え、コロナ禍での学校運営に、先生方が大変なご苦勞をされていることは重々承知しており、感謝しております。ありがとうございます。	校長	
8 一年生時の担任との三者面談から、成瀬高校へのイメージが変わりました。更にコロナ禍において、家庭との密な連絡が必要とされる中、重要事項の発信の不規則さ、肝心なことが欠落した文章のお便りがあまりに多く、学校に対して不信感さえ感じるようになってしまいました。受験に際して熱心にご指導くださる先生方には大変感謝しておりますが、学校全体の印象は生徒に対してきちんと向き合えていないといったものです。	校長	特にコロナ対応については都度お知らせも更新する中、ご対応いただき感謝しております。重要事項はホームページに上げると同時に今後はPTA39メールを活用させていただくこととなりました。こまめに発信してまいります。ご家庭でお子様からの配布文書等の共有もよろしく願います。進路指導については、進路指導部を中心として学校としてしっかりと体制を構築してまいります。
9 教員の授業改善	校長	教員同士の相互授業参観は年4回以上、および若手教員の研究授業、校長・副校長による授業観察を年2回以上実施しています。その中で必要に応じて先生方への助言を行っています。生徒の皆さんからの意見を授業評価アンケートで「各先生方一人ひとり」に伝えていきます。今後も授業の件で何かありましたら、まずは担当の先生に伝えて、それでも困る場合にはいつでも校長・副校長へ申し出てください。成瀬の授業をよりよくするためにお互いにコミュニケーションを取りましょう。
10 来年度入学から1人1台タブレットなどを購入すると聞きました。44期生もアンケートを取るなどして購入を検討してほしい。コロナ禍の都立高校は一番授業が短縮され、きちんと学習習慣がついていない生徒はますます勉強しないと悪循環です。全科目いつでもオンライン授業を実施できる環境整備をお願いします。	校長	感染対策を講じつつ、生徒の生活リズムを崩さずにオンライン授業の環境を整えております。44期、43期生については都の制度がありません。何とぞご了承ください。
11 部活動外部コーチの指導に関して	副校長	毎年2回の外部指導員研修を実施しており、必要に応じて個別面談と指導助言を行っております。何かありましたらいつでもご連絡ください。

12	挨拶しない先生・横柄な態度の面倒くさい先生・先生の感情をあらわにして生徒に当たらないで	副校長	先生について、直接は伝えることがあれば副校長までいつでも声をかけてください。先生方への指導助言を行います。また、挨拶の励行は学校作りの土台です。生徒教職員ともに、声かけをしていきます。お互いに気持ちよい挨拶を行いましょう。
13	毎回テストの平均点が差が大きいと思います。そして科目ごとに成績1がつく基準の点数も大幅に差があり、納得できません。以上です。	校長	毎回生徒の理解度に応じてテストを作成していますので、平均点は上下することがあります。科目ごとに考査だけでなく提出物等の評価規準を持っており、あらかじめ皆さんに示しているはずですので、教科担当の先生に確認しながら学習を進めましょう。
14	テスト内容や授業スピードにあまりにも差が出るのはどうか。教員同士で話し合っってテストを作っていると言うが、それが正しければテストを作った先生のクラスだけ平均点が異常なほど高いことは起こらない。同じ学校に通っているのに受ける授業が違うと言うだけで学んだものに差が出ているのではとすごく不安に感じる。	校長	学年で教科ごとに共通テストを基本にすることで来年度に向けて検討中です。先生方は教える内容について事前に打ち合わせながら進めています。何か心配なことがあれば教科担当や担任の先生に相談しに来てください。
15	先生によってテストの難易度が違うのは成績をつける上で不利益が生じるのでテストは統一させてほしい。	校長	担当する先生毎に評価の差が出て不利益が生じないように、教科内で調整して共通テスト作成を進めています。
16	欠席の連絡をメールでもできるように	教務部	令和4年度より、欠席連絡については保護者の方よりメールにて受付できる体制を検討しています。詳細は決定次第お知らせします。本校では欠席連絡は、保護者の方の確認の上でご連絡をいただくこととしております。さまざまなご家庭のお考えもあることと承知しておりますが、登校前までの生徒の体調把握、安全や所在確認を含めご家庭のご協力をお願いしております。
17	欠席の連絡を保護者が行うなど。高校生ですし、もう少し大人として扱うべきではないでしょうか。(失敗ややらかきは成長の過程で当然あることです)生徒との信頼をベースにした指導を望みます。	教務部	
18	宿題をもう少し減らして・課題、小テストが多い	教務部	各教科担任より小テストのスケジュールや範囲が知らされていると思います。計画的に準備をすることで力をつけていきましょう。自学自習がしっかりとできる教科では、課題や小テストを全く行わない場合もあるかもしれません。(反対に、課題を出して欲しいという声もあります)
19	土曜授業が多い	教務部	本校は「土曜授業を実施する学校」です。皆さんの学習時間を保障するため、進路実現のためです。これは学校説明会などでも毎回中学生にお伝えしていることです。昨年度に続き、令和3年度には分散登校、短縮授業なども続き、授業時間確保のため土曜授業が多くきつく感じたかと思います。厳しいスケジュールを乗り越えたことは、必ず今後の力となります。
20	テスト範囲を早く知らせて・まとめて知らせて	教務部	本校では考査2週間前に日程を、1週間前あるいはそれまでに範囲を示します。まずは授業内で「学習した範囲は考査に出る」と思い集中して学びましょう。その上で、各教科から示される考査範囲に関する情報を取捨選択する力をつけていきましょう。
21	コロナで体育祭に親が来れないから動画を編集して渡すんじゃなくて、ライブ配信すればいいと思います。	広報部	入学時には個人情報の提供に関する同意書を全員から頂く中で、同意するご家庭と、同意しないご家庭もあります。このことから体育祭のライブ配信は行いませんでした。
22	保護者への情報伝達を増やす。→HPを多く利用する。(HP全体としてはかなり充実してきたと思っております。)これは中学生向けにはそのまま宣伝にもなる。先生方の仕事量が多くとても大変だということは少々理解しているつもりですがよろしく願います。プリントの配布、ホームページの更新、学校の時間割変更等の配布をしたと言うメールをいただけたらうれしいです。	広報部	ホームページをご覧いただきありがとうございます。今後も充実と更新に努めます。また、PTA39メールを学校からのお知らせにも使用させていただけることとなりました。今後併用してまいります。同時にご家庭でも、自立の第一歩としてお子様ご本人からも直接連絡を受けて頂きたい、お願い申し上げます。
23	無記名のアンケートの方が良いと思います。こういったアンケートを出席番号まで打ち込ませるのが謎。	広報部	本校保護者の方々の回答数把握のため、出席番号を記入していただきました。生徒教職員も同様です。(学校外の方も回答可能なため)また無記名での誹謗中傷を防ぐ意味もあります。集計後は氏名とご意見を紐づけておりません。事情ご理解の上、ご回答をいただけたことに感謝しております。
24	部活動を精一杯やったという充実感には必要。時間制限を撤廃して	生活指導部	東京都の指導により、平日2時間、休日3時間の活動時間の制限があるため、時間制限を撤廃することはできません。
25	購買で予約制を・ご飯ものも入れて	生活指導部	パン屋さんに申し送りました。実現の可否については今しばらくお待ちください。
26	自転車登校が相変わらず、道路を広がって走っていたり危ないです。徒歩の際も広がっている。引き続き指導お願いします。	生活指導部	引き続き、学校より指導をしてまいります。町田警察署交通課および町田市役所とも連携し、交通安全講話の実施、日常的な声かけ等をいただいております。令和2年度、3年度と「スクエアード・ストレイト(スタントマンによる交通事故再現で交通ルールの必要性を理解する安全教室)」を継続実施いたしました。ご家庭でのご指導、ご協力も引き続きよろしくお願い申し上げます。
27	服や持ち物にフルネームや学校名を入れるのは防犯面でよくないのでは。環境保護やSDGsの面では服装や持ち物はなるべく家にあるもので代用できたらいい。名前などの刺繍がなければ卒業してからも使えそうなものを捨てなければならないのは残念。子供たちの好みや個性、プライバシーを大事にしてあげなければならないと思います。	生活指導部	校内での持ち物管理には記名が必要であり、現在は体育着等も記名の仕様にしてあります。校内での落とし物は非常に多く、陳列して周知していても探しに来ないことも多く、最終的には廃棄せざるを得ず(体育館履き・記名なし運動着・タオル・弁当箱・水筒・教科書・ノート・筆記用具他)環境面からももったいないと感じています。また部活動遠征時などで着用する場合には制服の代用として学校名を入れることもあります。指定品以外はできるだけお持ちのもので代用してください。PTA卒業記念品に関してはご意見をお伝えします。

28	コロナ防止の為換気により足元が冷える。ひざ掛けなど学校に置き、使用してよいか。	生活指導部	換気は必須なので、各自工夫して防寒に努めてください。
29	アルバイト禁止と言う校則は、少しずれていると思う。「勉強に集中するため」が理由なのだとしたら、部活動はよくてアルバイトがダメな理由は何なのでしょう？	生活指導部	家庭の事情等でのアルバイトは認めています。担任の先生に相談してください。
30	校則がわかりづらい	生活指導部	年度当初には生徒手帳やプリントを用いて皆さんに説明していますが、具体的な不明点があれば、生活指導部までいつでも聞きに来てください。
31	コロナ禍でほとんどの行事が制限された生活の中、延期はされましたが『TOKYO GLOBAL Gateway』での体験学習は、入学以来、唯一、有意義で楽しかった体験となったようでした。このような機会、沢山与えて頂けたらと思います。	学年	TGG体験学習は今後も継続して実施予定です。またオーストラリア研修旅行の代替として「海外交流研修」を3月末に実施予定です。現状で実施可能な行事をこれからも工夫して実施して参ります。
32	補講・補習・自習スペースなど、受験学年でなくても、もっと生徒が活用できるように取り仕切れないでしょうか？	学年	受験学年以外の自習スペース拡充は設置を検討しております。図書館等もご活用ください。また現在はコロナ禍で座席指定や、活動場所の制限等もあり、空き教室の開放等、厳しい状況にあります。
33	生活環境が変わった影響があったができるだけ柔軟に対応していただけているので、ありがたいです。先生も相談しやすいです。学校生活での様々なきっかけで、また子供が前向きに落ち着いて学べる姿勢に戻ってくれて、学力もついてくれることを祈ります。引き続きよろしくお祈りします。	学年	こちらこそよろしくお祈りいたします。通学に慣れ、成瀬高校に慣れ、クラスに慣れ、クラス替えに慣れ、授業に慣れ、部活動委員会活動に慣れ、、、と、生徒は速度に違いはあれども、少しずつ環境に適応していきます。落ち着いた学習環境の維持と、活気ある学校生活を取り戻すために教職員一同努力してまいります。
34	生徒一人一人の事を良く見て下さっていて、とてもありがたいです。スケールカウンセラーさんに相談しやすい環境を今度も継続して頂きたいと思えます。	保健部	生徒本人でも、保護者の方でも結構です。相談を希望される場合には学校へぜひご連絡をください。
35	清掃の徹底・廊下が汚い。中学生が見学に来る時だけでなく、常に、清掃を施してほしい。廊下が汚いので掃除当番を作ってほしい、	保健部	廊下の清掃は、各クラスの清掃分担に従って私達自身の手で学校をきれいにしていきたいと思います。清掃回数を増やすことについて、担当の先生方へ申し出てください。年に1回業者による清掃・ワックスがけが実施されています。
36	教卓のプラスチック板が反射して黒板が見えない。外してほしい	経営企画室	教壇の飛沫防止のため、当初はビニールカーテンを作り対応しましたが、その後東京都教育委員会から支給されたアクリル板を設置しています。ビニールカーテンやアクリル板により黒板が見えにくくなることは想定されましたが、飛沫防止措置を優先しています。また、アクリル板は破損しやすく、教卓に固定しています。申し訳ありませんが、黒板が見えないときは、その都度先生に声をかけ対応を求めてください。
37	外の大時計が止まっている。直して	経営企画室	過去にもご指摘を受け、平成29年度に新しい時計を設置しています。大時計の修理は不可能であり、撤去するための高所作業には高額な費用がかかるため、困難な状況です。
38	暗くなったらグラウンドの照明つけて	経営企画室	都立の全日制単独校のほとんどは、グラウンド照明が設置されていない現状です。東京都教育委員会に要望を続けていきます。
39	カメムシが多い・カナブンがたくさん教室に入ってくる	経営企画室	敷地内が緑化されている以上、何かしらの虫が存在することは、仕方ありません。また、現在の校舎は後付けで網戸を付けることができない構造となっています。学校で殺虫剤を用意しています。まずは授業担当の先生に対応をお願いしてください。
40	グラウンド・テニスコートにナイター設備を付けてほしい。冬が遅い時間にボールが見えず危険なため。	経営企画室	都立の全日制単独校のほとんどは、グラウンド照明が設置されていない現状です。東京都教育委員会に対し、要望を続けていきます。
41	テニスコートの凹凸をなくしてほしい。危険。テニスコートが狭い。	経営企画室	平成30年度から継続して修繕の要望を出していますが、未だ、修繕工事の予算措置を待っている状況です。また現状では、テニスコートを増設する敷地は残念ながらありません。
42	校舎が少し暗いイメージがある。壁の塗り替えとか	経営企画室	塗装工事を入れた場合、塗装から化学物質検査完了まで相当の日数を要することから、美化を目的とした工事計画は厳しいです。将来、改修計画があった際には、要望を踏まえて検討します。
43	1-5教室のエアコン隙間からたまに蜂みたいなのが出てきてブンブンして授業を妨害する(最近は来ないが)	経営企画室	普通教室のエアコンは令和4年度中に改修予定です。蜂等の危険な虫が入ってきたら、殺虫剤等で対応しますので、授業担当や担任の先生を通じて、経営企画室にお知らせください。
44	内観リフォーム・駐輪場屋根修繕・学校建て替え	経営企画室	現状の修繕依頼を出しておりますが、本校同様に古い都立学校が多数あるため、危険な箇所を少しずつ修繕することしかできない状況です。今後とも引き続き要望していきます。
45	子供の学習状況を親が知れるようにしてほしい。	進路指導部	定期考査後には個票にて、模試では結果を本人へお知らせしております。お子様との共有をお願いいたします。またご希望の場合には保護者の方のみでも結構です。担任面談等をどうぞご利用ください。
46	「進路」高校一年生の頃からもう少し進路についての意識を学校として持つてるとやりやすかった。(大学について考え出すのが遅すぎて結局将来に不安しか感じなく、高校一年生の段階で予備校に入ることを決めた)	進路指導部	ご指摘の通り、明確な目標を持たず、不安な時間を過ごす生徒がおります。自らの進路に前向きに向き合うために、掲示物や学年集会を利用しながら、考える機会を作ってまいりましたが、今後も担任の先生方と相談しながら、より多くの気づきを与えられるような行事・講演会等を企画してまいります。
47	本校においても就職者に対する支援を充実させてほしい。	進路指導部	就職希望者に対しては、個別対応を行い、ハローワークと連携を取りながら、進路指導しております。今後も、早期に面談を行い、関係部署と連携を図りながら、支援してまいります。
48	補習希望(英語のレベル別)	英語科	いつでも英語科まで質問しに来てください、歓迎します。個々の皆さんの理解度に応じて対応します。